

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2010
Jtitle	新版 窮理図解 No.3 (2010.) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000003-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

印象に残っている 国際会議ベスト5

国内外様々な場所で開催される
学会に参加するのも大学教員の仕事です。
印象深かった学会を
いくつかピックアップしてみました。
その時撮影した写真と一緒に紹介します。

BEST 1 (写真A)

アリゾナ州ツーソン
(Tucson, Arizona, USA) :
MEMS2008

砂漠とサボテンと夕陽に完璧に打ちのめされ、なんとか記録しようと写真家気取りです。観光ではなかなか訪れないような場所で開催されるのも国際学会の魅力です。ちなみにMIT時代の同僚達と再会したのですが、「髪、白く染めたの?」と言われました(笑)。慶應での4年間でいったい何が…。

BEST 2 (写真B)

パリ (Paris, France) :
microTAS2007

学会中はバンケット (Banquet) といって学会参加者用の食事がああります。学会開催地の特色あるイベント(京都だと太秦のチャンバラ、スイスだとヨーデルとか)があるのですが、この学会ではなんと! オルセー美術館が貸切りでした。なんと贅沢なんでしょう。(写真は映画『アメリカ』の舞台となったカフェ)

BEST 3 (写真C)

ルーベン (Leuven, Belgium) :
ICRA98

私が初めて発表した国際会議です。初めてのヨーロッパに浮かれ、発表の緊張はどこへやら。行きに英国ヒースロー空港で買った革靴がぼろぼろになるぐらい街中を散策しました。学会の後にフランス、マルセイユのフランス国立科学技術センター (CNRS) を訪問しました。(写真はマルセイユ)



BEST 4 (写真D)

ヒルトンヘッド島
(Hilton Head Island, SC, USA) :
Hilton Head 2002

MEMS 関連のアメリカ国内学会です。何がすごいかというと、ネクタイ禁止なんです。日本人は特に学会ではスーツにネクタイなんですが、この学会ではみんなポロシャツに短パン。私は気合いを入れてスーツを着て部屋を出た瞬間に、他の参加者に「おいおい、ネクタイ切られちゃうよ!」と部屋に追い返されました。服装のせいかみんなとてもフランクで、先生と学生の境なく活発に議論していました。そしてなんとこの学会のゴルフ大会で優勝してしまいました! 参加者全員の前で優勝カップに口づけです(笑)。

BEST 5 (写真E)

宮崎シーガイア (日本) :
MEMS2000

場所は国内なのですが、とても印象に残っています。当時の指導教官が主催者だった&カラオケ (!) のおかげで、本当にたくさんの友達ができました。今でも親交は続いていて、つい先日香港で開催された国際学会でも再会してきました。ちなみに次の年インターラーケン (スイス) で行われた MEMS2001 のときは、みんなでクラブに行きました。(写真はインターラーケン)

ランク外ですが…。

クアラルンプール (Kuala Lumpur, Malaysia) : MJISAT2007

同僚の牛場先生、堀田先生と参加しました。夜の屋台街にて。(写真F)



バンコク (Bangkok, Thailand) :
IEEE-NEMS2007

宮崎で友達になったタイ人の友人が主催した学会です。夜はワシントン大学の先生とムエタイ観戦。(写真G)